



中央公民館本館で行われた広島平和体験、海外家庭生活体験事業報告会(9月21日)

阿中1年生

平和体験事業に参加 広島で戦争の 悲惨さを学ぶ

阿久比中学校の一年生八人が、八月五日と六日の二日間、広島平和体験事業に参加しました。

中学生は原爆被災都市広島で、原爆ドームや広島平和記念資料館などを見学したり、被爆者と懇談したりして、核の怖さや戦争の悲惨さを学びました。

平和記念公園を訪れた際には、夏休み前に一年生全員で平和を祈念して作った「千羽鶴」を、公園に納めました。

八月六日には平和記念式典に参加しました。

生徒たちは、一九四五年八月六日の原爆が投下された同じ時刻に、黙とうをして原爆で亡くなった方を追悼しました。絶えることのない人の列を見て驚き、あらためて平和の尊さや平和を守ることの大切さを認識しました。



被爆者の中西さんを囲んで

広島平和体験事業に参加した中学生に聞きました

原爆被災都市広島で体験事業に参加した感想は。

被爆者の方に聞いた話で、「被爆直後に、仲間が焼けただれてしまっ、あれは人間ではなく、お化けだ」という言葉は衝撃的でした。

原爆ドームはテレビや写真で何度も見たことがありましたが、現物を見ると、近くにはビルが立ち並び、ドームが小さく見えました。原爆の悲惨さを残す証拠として、ずっと保存してもらいたいです。

資料館で、被爆で苦しむ人や焼け野原になった町の写真を見ました。とても悲惨でした。爆弾一つ

日程

- 1日目 8月5日(土)
阿久比駅集合 阿久比駅 名古屋駅 広島駅 原爆ドーム
被爆者との懇談(広島市青少年センター) 平和記念公園(千羽鶴奉納) 袋町駅 稲荷町駅 ホテル
- 2日目 8月6日(日)
ホテル 稲荷町駅 原爆ドーム駅 平和記念式典参列 広島
平和祈念資料館、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館 袋町駅
広島駅 名古屋駅 阿久比駅 阿久比駅解散

で、一瞬に人の命を奪い、町を壊す原爆は恐ろしいです。鳥肌が立ちました。

クラスの仲間には、自分が見た原爆の悲惨さを話します。身近なところから平和について考えるために、広島で感じたことを多くの人に伝えます。

核兵器を無くすために、戦争をすることは間違っていると全世界に大きな声で訴えたいです。